

【追加資料】答申書(案)

令和5年 月 日

戸田市長 菅原文仁様

戸田市福祉施策審議会
会長 田嶋英行

第5期戸田市地域福祉計画(案)について(答申)

令和4年10月25日付け戸福第975号において当審議会に諮問のありました第5期戸田市地域福祉計画(案)につきまして、慎重に審議を重ねた結果、別添計画書のとおりまとめましたので、下記の意見を付して答申いたします。

記

本計画の策定に当たっては、地域共生社会の実現に向けて、地域福祉を推進していくうえで車の両輪の関係にある「戸田市地域福祉計画」と「戸田市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を合わせる形で、策定作業に取り組んでまいりました。

つきましては、本計画のなかで基本理念として定めた「やわらかに響きあう～認めあい、話しあい、支えあい、ホッとする戸田(まち)～」の実現に向けて、次のとおり意見を付しますので、十分配慮されるようお願いいたします。

基本理念の実現に向けて、市は、部局横断的な課題に対して、組織全体で取り組んでください。

また、計画書28ページ以降で、「市民のできること」「市の取り組み」「社会福祉協議会の取り組み」の3つを掲げましたので、市民、市、社会福祉協議会の3つの主体が互いに協力し、計画を実現していけるようにしてください。

特に、複雑・多様な市民の困りごとに対しては、市と社会福祉協議会を始めとする関係機関が連携して、対応していただけるようお願いいたします。

最後に、誰もが住み慣れた地域でいきいきと安心して自立した生活を送ることができるよう、多様な媒体を活用し、本計画の理念や取り組みの周知をお願いいたします。

以上